

次は「11:20」より

プログラム3

「秋田県仙北市のグリーンツーリズム」

(仙北市農山村体験推進協議会)



秋田県仙北市のグリーンツーリズム

2021年1月21日

(一社) 仙北市農山村体験推進協議会

本日のご提案



- 1 仙北市の概要
- 2 仙北市でのGTとは
- 3 受け入れのながれ
- 4 仙北市での学習効果



仙北市は
グリーンツーリズムの先進地です



～仙北市の概要～

人口	約2万5千人 (約1万世帯)
市面積	約1,100㎡
観光客数	年間 約500万人



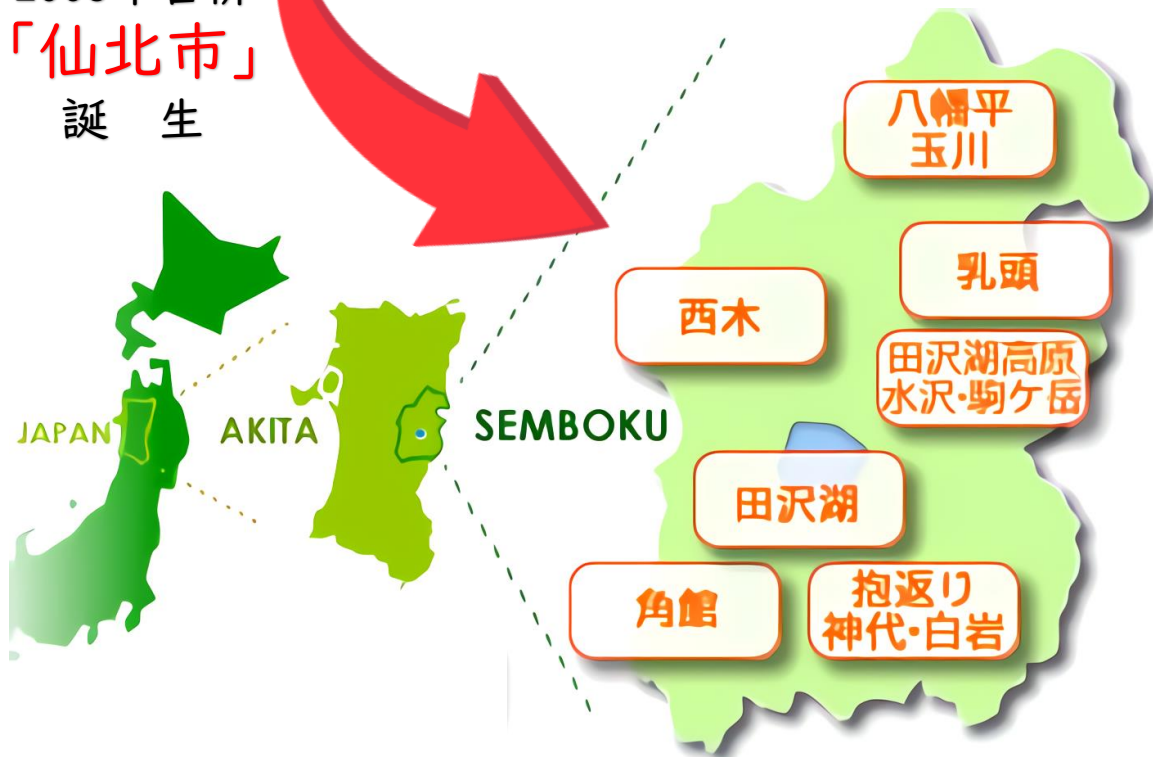
- 角館町 ▷ 武家屋敷と桜並木
- 田沢湖町 ▷ 日本一深い田沢湖、乳頭温泉郷
- 西木村 ▷ 日本一大きな栗

2018年6月仙北市は「SDGs未来都市」に選定されました。

国連が定めた経済・社会・環境に関する17の国際目標達成に向け、積極的に取り組んでいます。



2005年合併
「仙北市」
誕生



仙北市のグリーンツーリズム

仙北市では、より多くの方に田舎での生活体験や自然体験、文化体験、観光、地元の人々との交流を楽しんでいただけるよう、地元ならではの体験メニューの提供や着地型体験旅行プランの造成にも取り組んでいます。

民泊先のオーナーの皆さんは、お客様を自分の家族のように接してくれるのも魅力です。



農家体験

農家民宿で農作業のお手伝いをしたり、郷土料理を一緒に作ったり、山菜と一緒に採りに行ったりと、地元農家さんとの交流を楽しみながら農家の生活を体験。



自然体験

カヌーや湖水浴、登山、トレッキング、スキー・スノーボード、サイクリング、キャンプなど、東北の田舎の美しい自然を満喫できます。



歴史文化

かつて城下町として栄えた角館に残る武家屋敷の散策、神社仏閣参拝、ミュージカルの観劇などを楽しむことができます。



郷土料理

秋田名物のきりたんぼや餅菓子作り、仙北市産のそば粉を使ったそば打ちなどを体験することができます。



伝統工芸品

伝統的な工芸品である樺細工制作や紙すき体験、ミニ凧やミニ提灯の絵付け体験などをすることができます。

グリーンツーリズムの先進地として知られています。

仙北市のグリーンツーリズムの成り立ち

- 修学旅行での農業体験の受け入れ（昭和46年～）

旧田沢湖町神代地区を本拠地として活動している劇団わらび座（現：あきた芸術村）が首都圏の中学校から日帰りの農業体験受け入れを依頼され、近隣の農家に1日農業体験の受け入れを打診します。旧角館町、旧西木村、旧田沢湖町神代地区で農業体験の受け入れを開始。6人前後のグループ単位で終日農家で過ごすというスタイルの修学旅行の受け入れを実施するようになりました。その後西木地区の方々は受け入れ団体を結成し、お母さんたちが中心となり活動をすすめています。



グリーン・ツーリズム西木研究会
平成10年設立

仙北市のグリーンツーリズムの成り立ち

• 修学旅行での農業体験の受け入れ（昭和46年～）

旧田沢湖町生保内石神地区を中心に、昭和46年の秋田国体開催時の宿泊受け入れ施設として民家を提供するために、たくさんの農業従事者が民宿を開業しました。国体終了後、この地域の方々は田沢湖高原温泉郷の温泉施設と協力しスキー修学旅行や学校単位の農業体験の受け入れを開始します。農業に加えて宿泊業を営むという経営スタイルが特徴で、ペンションや山荘など様々な施設があるのも魅力です。



NPO法人
田沢湖ふるさとふれあい協議会
平成14年設立

※令和元年惜しまれながら解散

仙北市のグリーンツーリズムには、40年以上の歴史があります。

- これまでの活動が認められての受賞



平成28年3月 オーライ!ニッポン大賞受賞



平成28年12月 「ディスカバー農山漁村の宝」
特別賞（フレンドシップ賞）受賞

受け入れのための準備

安全・衛生講習会の開催

- ・警察署、消防署、保健所などから講師を招いて実施します。（年1回）
- ・リスク回避のためにも一般農家を含め、開業している方も受講を必須としています。
- ・「安全・衛生管理マニュアル」を活用。



受入れ説明会の開催

- ・団体受入れ前に実施します。
- ・食物や動物のアレルギー情報や行程詳細、緊急連絡体制などを説明、全員で確認します。
- ・外国人の場合、宗教などの情報を共有します。
- ・オーナーたちの情報交換の場にもなっています。



仙北市交流デザイン課と連携して、情報提供から体験、宿泊の手配まで教育旅行のお手伝いをします。

受け入れのための準備

感染症対策研修会の開催

- ・（一社）全国農協観光協会より講師を招いて、研修会を開催しました。
- ・農泊の団体受け入れにおける新型コロナウイルス対応ガイドラインを作成しました。



施設ごとの感染症対策

- ・マスクの着用、手洗いやうがいを励行します。
- ・アルコール等の手指消毒液を設置します。
- ・施設及び客室は定期的に換気します。
- ・施設内は定期的に消毒を行います。
- ・感染防止のために人と人との距離を保ちます。
- ・毎日の体温測定や健康チェックを行います。



体験のメニューは統一化しない

学校から要望の多い農業体験については、時期や宿によって提供できるものが違うため、同じものにしていません。また、受け入れする家庭が必ずしも農家とは限らないため、「農山村生活体験」と理解してもらっています。

- 農林業体験：田植え、野菜の苗植えや収穫などの畑作業、草刈り、薪割り、山菜採りなど
- 郷土料理作り体験：みそたんぽ作り、ゆべし、おやき、けいらん作りなど
- 冬の体験：雪かき、雪だるま作りなど
- 文化体験（外国人向け）：着物着付け、習字、折り紙など



民泊先の様子

受け入れ施設の外観



民泊先の様子

施設内のお部屋





民泊先の様子
施設内のお部屋



民泊先の様子

昼食・夕食



受け入れの様子



田植え作業（5月）



受け入れの様子



苗箱洗い（5月）

受け入れの様子



たけのこの収穫（5月）

受け入れの様子



畑作業（マルチはがし）

受け入れの様子

畑作業



受け入れの様子

畑作業



受け入れの様子

畑作業



受け入れの様子

薪割り・薪運び



受け入れの様子

稲刈り（9月下旬）



受け入れの様子



土運び（10月）



受け入れの様子



受け入れの様子

きりたんぽ作り



受け入れの様子

郷土料理作り



受け入れの様子

スノーモービル遊び



受け入れの様子

カヌー&カヤック



受け入れの様子

スノーシュートレッキング



まとめ（結論として）

仙北市ではこのような学習効果が得られます

地域の人々との交流によるコミュニケーション能力の向上

自ら考える・学ぶことの大切さを認識

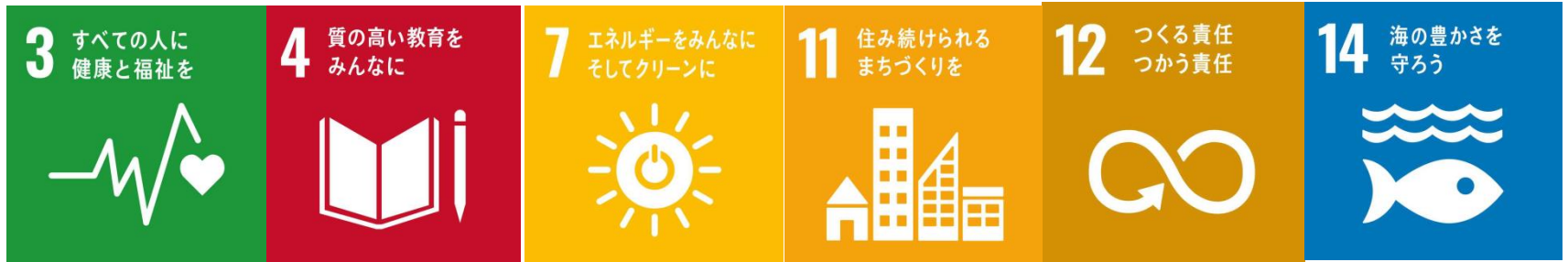
多彩な体験コンテンツによる満足度の高さ



これが、仙北市の「探究・SDGS」です

安心・安全、心に残る体験を約束します。

個性豊かなお父さん、お母さんがみなさんを温かく迎え入れます。



農山村体験のススメ



日本語版HP



英語版HP

ご清聴ありがとうございました。